

令和3年度 オーストラリアの高校との交流

1. これまでの交流

本校は平成27年度より南オーストラリア州のアデレードにあるパラフィールド・ガーデンズ・ハイスクール（以下 PGHS）と交流を行っている。例年は9月に PGHS 生が来校し、希望生徒宅へのホームステイ、鎌倉での校外学習活動（国際交流委員と一緒に散策）、本校の授業体験（英語授業への参加、国際交流委員が企画した HR 活動への参加、書道体験、部活動体験）をしている。そして3月には、本校生徒（15名程度選抜）が PGHS へ訪問し、同様にホームステイ、学校での授業体験を行っている。令和2年度はコロナ禍の中でオンライン会議システム（Zoom）を利用したオンライン交流を行った。

2. 令和3年度の取組

令和3年度についても昨年度に引き続きオンライン交流を行った。昨年度のオンライン交流の経験を活かし、年度当初から交流校と打ち合わせを行うことで昨年度よりも実際の交流を早く始めることができた。その結果、合計で6回のオンライン交流を行うことができた（昨年度4回）。参加生徒は書類選考、面接を通して組織した1・2学年の23名となった（昨年度19名）。

3. オンライン交流の具体的内容

第1回	6月18日	自己紹介
第2回	7月30日	お互いの学校紹介
第3回	8月27日	食文化（人気がある食べ物など）
第4回	10月15日	流行しているもの
第5回	11月5日	文化祭紹介
第6回	11月26日	将来の夢

生徒はそれぞれのトピックについてタブレット端末で英語のスライドを作成し、交流日はオンライン上で画面を共有しながら相手へプレゼンテーションを行い、お互いに内容に関する質問をした。相手校の生徒は日本語を学習している生徒のため、日本語でプレゼンテーションを行うこともあった。交流日のトピックについては、昨年度は教員同士で相談して決めたが、今年度は交流委員会の代表生徒がトピックを考えた。その結果、生徒がコミュニケーションを取りたい内容について交流をすることができた。